

- 会議名 平成30年度第4回八雲町社会教育委員会議
- 日時 平成31年3月5日(火) 午後6時40分～8時00分
- 場所 八雲町公民館 第1会議室
- 出席委員 9名  
小林会長、小山内委員、山崎委員、幸村委員、小出委員、稲見委員  
加藤委員、木村委員、今西委員
- 説明員 社会教育課長、社会教育課長補佐、熊石教育事務所総務係長、文化財係主事、  
社会教育係主事2名、公民館係主事  
\*傍聴者なし

《会議録要旨》

1 開 会

- 社会教育委員長が進行する。

2 議 題

- (1) 報告第1号 平成30年度八雲町社会教育課・熊石教育事務所所管事業実施報告について (P1～P6)

- 説明員より説明する。(前回会議で説明した部分は割愛し、完了・今後実施予定の事業概要のみ説明。)

●質疑等なし。

- (2) 報告第2号 平成31年成人式について (P7)

- 説明員より説明する。(熊石・八雲地域の開催結果と今後の成人式の在り方について説明。)

●質疑等なし

- (3) 報告第3号 平成31年度教育行政執行方針(別紙資料)

- 説明員より説明する。(社会教育に関する部分について説明。)

●質疑等なし

- (4) 報告第4号 平成31年度八雲町社会教育費の査定について (P9～P11)

- 説明員より説明する。(P9について表の見方・査定について説明。P10についてICT機器導入事業ペッパーについて説明。)

●質疑応答

委 員～社会教育費の1次、2次予算査定額は、教育費全体の何%か。

説明員～確認後、回答することとする。

委 員～査定後の1次、2次予算は他の市町村と比べて多いものか少ないものか。

説明員～詳しく確認はしていないが、他の市町村と比べて同等の割合ではないか。

委員～2次予算の八雲さむいべや祭り開催事業、八雲山車行列開催事業は他の市町村では観光課で担当していることと思えるが、歴史的な背景、経緯があるものなのか。熊石地域にも祭りがあると思うが、熊石地域の予算は0である。もし、この2つの事業を観光課などに移せるものならば移して、200万くらいの予算を講師育成費や他の事業費にあてることはできないものか。

説明員～2つの事業については団体の育成、地域づくりの観点から教育費を計上している。熊石地域にアワビの里フェスティバルがあるが、この事業は産業おこしの観点から産業育成を目的としているため商工費で計上している。イベントの目的、その事業が出来上がってきた背景によって2つの事業は教育費で計上している。

説明員～山車行列については、観光目的から始まったのではなく、若人の集いという団体の青年活動から生まれ、町民みんながどう楽しめるかを考えて開催してきた。しかし、回を重ね祭りが盛り上がるにつれて観光客が集まるようになっていった。さむいべや祭りについても同様で観光目的のように見えるが町づくり、地域づくりが目的であるため社会教育課の所管になっている。

委員～2つの事業が教育費で計上されていることについてわかったが、各事業の講師が高齢化となっているため、今後は事業の統合など対策をとり講師を育成する予算がなければ大変になっていくように思える。

●他質疑等なし。

(5) 議案第1号 平成31年度八雲町社会教育課・熊石教育事務所所管事業計画案について

○説明員より説明する。(P12)

●質疑応答

委員～公民館生涯学習講座について、以前は全体の開講式を行っていたがなくなってしまった。全体の開講式を行っていた時は講座を受ける意義や全体の見通しなどを多くの受講生が持っていたように感じた。現在は各講座ごとに開講式を行っているが全体の開講式を検討してはどうか。

説明員～確かに以前は全体の開講式を行っていた。講座の意義などを多くの受講生に持たせるためにも検討していく。

委員～募集チラシに申し込みの締切日を書いてあるが、締切日などは記載せず講座の途中からでも申し込めるようにしてはどうか。絵画(夜)の講座では開講時5名であったが始まってからも申し込みがありどんどん増えていった。

説明員～申し込みの締切日については、講座を開講するための定員があり、いつでも申込を受け付ける状況では講座を開講するのか中止にするのか判断するのが難しくなる。途中からの申し込みについては、その集い講師と相談していくが、受講料

にも関係することからチラシに記載するかどうか検討していく。

委員～成人式を夏に開催することはできないか。

説明員～他の市町村の実施時期について説明。

成人の日：函館

成人の日の前日：長万部、森、北斗、七飯、江差

1月3日：八雲、木古内、知内

1月5日：厚沢部

8月：松前、福島、奥尻、今金、瀬棚、乙部

瀬棚などは夏祭りではなく秋祭りがあるため夏に開催できるが、八雲町ではお盆時期に夏祭りがありその時期に成人式を開催するのは難しい。しかし、今後どの時期に開催することがいいのか検討していく。

●他質疑等なし。

#### (6) その他 各部会活動報告

◎団体育成部会 (P14)

○部長より報告する。

- ・社会教育委員だより第16号を発行。内容は団体の活動内容を紹介し認知度を高めることを目的としている。
- ・次回5月に社会教育委員会議が予定されているが、その前に委員の交流会を開き、各部会の話し合える場を設ける予定。その場で交流を図り互いの考えを持ち寄り5月の会議にのぞみたい。

◎事業部会

○部長より報告する。

- ・来年度9月に自主研修をやったほうがいいか、やらないほうがいいか意見がほしい。やるとなったらどんな内容がいいだろうか。
- 5月の会議で検討する。

#### ◆その他

委員～社会教育委員だよりの回覧ができないと聞いたが。

委員～以前までは回覧で回していたが、行政のほうから原則、回覧はしないということになった。

説明員～これまでは町内回覧ができていたが、町の方針で回覧はしないこととなった。嘱託員さんの負担が多いことと、回覧が行き届いていないこともあったため、今後は全戸配布で対応することとなった。今回の16号については、学校などの関係機関についてはこれまでと同様に配布するが、町民に対しては予算がなく全戸配布ができない。そのため4月広報に全戸配布する木彫り熊講座の募集

チラシの裏面に今回の内容を圧縮して載せることとした。17号、18号については総務部会・全体会で相談していきたいが、今後は町のホームページの活用など検討をしていきたい。

委員～全戸配布するためにどのくらいの予算が必要か。

説明員～8,300枚の紙が必要であり、予算にすると3万弱になる。

委員～平成32年度は予算をつけることはできるのか

説明員～要求はするが、予算がつくかどうかはその時でなければわからない。

説明員～ゴールデンウィークにおける社会教育関係施設の開館について説明。

説明員～木彫り熊資料館がテレビ放映されることの報告。

### 3 閉 会